

令和4年度 農薬危害防止運動

農薬は 周りに配慮し 正しく使用

農林水産省は、農薬を使用する機会が増える6月から8月にかけて、厚生労働省、環境省、都道府県等と共同で、農薬の使用に伴う事故・被害を防止するため、農薬の安全かつ適正な使用や保管管理、環境への影響に配慮した農薬の使用等を推進する「農薬危害防止運動」を実施します。

以下について、注意しましょう!!

- (1) 農薬ラベルによる**使用基準の確認**と**使用履歴の記帳**の徹底
- (2) **土壌くん蒸剤**を使用した後の適切な管理の徹底
- (3) **住宅地等**で農薬を使用する際の**周辺への配慮及び飛散防止対策**の徹底
- (4) 誤飲を防ぐため、**施錠された場所に保管**するなど、保管管理の徹底

令和4年度の
のポスター



★詳しくはこちらから ↓



『中国四国「+(プラス)安全min」』とは農業者等が参加する会議、集会、講習会等において、少しの間だけでも時間を割いて農作業安全の話題に触れること。「min」はminutesの略。

令和4年5月27日発行

農林水産省
中国四国農政局

お問い合わせ：生産技術環境課
086-224-4511 (内) 2770
086-230-4249 (夜間直通)

しめよう！シートベルト

毎年、乗用型トラクターの死傷事故が多発しています。ステッカーやチラシを使って、シートベルトの着用を呼びかけましょう。



【ステッカー】

事業所への掲示や機材への貼り付けなどによりご利用ください。こちらからダウンロードできます。



【チラシ】

(公財)交通安全総合分析センターの集計結果(H27~R1)を分析した結果、シートベルトを着用することで死亡事故の発生を大幅に低減することが明らかとなりました。シートベルト着用の効果を周知するチラシ(7種)を作成しましたので、啓発資料としてご使用ください。



その安全フレーム “無駄” になっていませんか?!

もしものとき、安全フレームはシートベルトとセットで効果を発揮します!

安全フレームで安全域を確保

シートベルトで身体を固定

安全フレーム装備率

シートベルト着用率

新車では100%

一方で

約12%

これでは せっかくの安全フレームが無駄に!

知っていますか?

安全フレームは、部材の強度や運転席周りの安全空間が確保されているかどうかを検査されています。

トラクターを運転するときはシートベルトを着用しましょう!!

農林水産省